

2024年12月16日

株式会社ジチタイワークス
株式会社ホープ（証券コード：6195）

ジチタイワークス

ヒントとアイデアを集める行政マガジン『ジチタイワークス』Vol.35発行！

官民連携・自治体同士の連携の促進を目的とする媒体発行・プロモーション支援事業等を行う株式会社ジチタイワークス（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：森新平）は、ヒントとアイデアを集める行政マガジン『ジチタイワークス』Vol.35を2024年12月16日に発行いたしましたのでお知らせいたします。



今号の特集は、“地域交通”と“行政デジタル化”。

『ジチタイワークス』は、2017年12月22日の創刊以来、自治体職員にヒントとアイデアを提供する情報誌としてご愛顧いただいております。年6回、全国1,788の自治体で働く職員の皆様、地方議会議員の皆様に向けて提供しております。

今号の特集1では、「[地域交通] “共創”から始まる交通網の再構築。」をテーマに、熊本県、熊本県熊本市、滋賀県彦根市、鳥取県伯耆町（ほうきちょう）などの事例をご紹介しております。特集2では、「[行政デジタル化] 失敗しても諦めず改善を重ねて成功へ。」をテーマに、東京都、宮崎県都城市、埼玉県深谷市などの取り組みをご紹介しております。

『ジチタイワークス』では、自治体の個性を表す「紋章」をモチーフにした表紙デザインを採用しており、今号は神奈川県秦野市です。市章のデザインは、カタカナで縦に書いた“ハダノ”を翼の形に図案化し、市の飛躍的発展と精神的結合を表現したものだそうです。

特集 1 地域交通

“共創”から始まる 交通網の再構築。

民間の事業者だけで地域交通を維持するのは難しく、自治体がコミュニティバスの運行などに乗り出すケースは少なくない。しかし、予算や労力などの負担は大きくなるべく効率的に運行したいと考える自治体は多いでしょう。

国は、“官と民”“交通事業者間”“他分野との組み合わせ”といった“共創”で、地域交通の利便性や持続可能性、生産性を高めることを推進しています。そこで今回は、自治体や部署、事業者の枠組みを外すことで、効率的な交通網の再構築に成功している事例を紹介。複数の主体が連携・調整する上のポイントについても共有します。

特集 1 [地域交通]

“共創”から始まる交通網の再構築。

民間の事業者だけで地域交通を維持するのは難しく、自治体がコミュニティバスの運行などに乗り出すケースは少なくありません。しかし、予算や労力などの負担は大きくなるべく効率的に運行したいと考える自治体は多いでしょう。

国は、“官と民”“交通事業者間”“他分野との組み合わせ”といった“共創”で、地域交通の利便性や持続可能性、生産性を高めることを推進しています。そこで今回は、自治体や部署、事業者の枠組みを外すことで、効率的な交通網の再構築に成功している事例を紹介。複数の主体が連携・調整する上のポイントについても共有します。

特集 2 行政デジタル化

改善を重ねて成功へ。 失敗しても諦めず

行政デジタル化への道のりは、前例のないチャレンジの連続です。先が見通せない取り組みだけに、“失敗は許されない”という意識が自治体あるいは職員の中にある。一步を踏み出すことさえ難しくなります。失敗してもくじけず、そこで得た学びを次に活かすことが大切でしょう。実際、成功例として注目されている自治体も最初はつまずき、トライアンドエラーの末に、住民満足度の高いサービスを生み出しています。

今回は、デジタル化の先陣を切る自治体や職員へのインタビューを通して、取り組みの心構えや諦めない姿勢、そして失敗からの挽回方法を探ります。

また、民間サービスを活用している事例も掲載。各分野で着々と進むデジタル化についても紹介します。

特集 2 [行政デジタル化]

失敗しても諦めず改善を重ねて成功へ。

行政デジタル化への道のりは、前例のないチャレンジの連続です。先が見通せない取り組みだけに、“失敗は許されない”という意識が自治体あるいは職員の中にある。一步を踏み出すことさえ難しくなります。失敗してもくじけず、そこで得た学びを次に活かすことが大切でしょう。実際、成功例として注目されている自治体も最初はつまずき、トライアンドエラーの末に、住民満足度の高いサービスを生み出しています。

今回は、デジタル化の先陣を切る自治体や職員へのインタビューを通して、取り組みの心構えや諦めない姿勢、そして失敗からの挽回方法を探ります。

■ 「ジチタイワーカス会員」募集 (<https://jichitai.works/article/details/1017>)

セミナー案内、メールマガジン、冊子の無料発送などの特典が付いた、公務員・地方議会関係者限定の「ジチタイワーカス会員」を募集中です。ご登録いただくと、自治体向けサービスの簡単検索、資料請求までがワンストップ！官民連携プラットフォーム「ジチタイワーカス HA×SH（ハッシュ）」 (<https://hash.jichitai.works/>) や、「ジチタイワーカス無料名刺」 (<https://meishi.jichitai.works>) サービスもご利用いただけます。

『ジチタイワーカス』の内容は、ジチタイワーカスWEB (<https://jichitai.works/>) でもご覧いただけます。

■株式会社ジチタイワークスについて

代表者：代表取締役社長 森新平

所在地：福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F

資本金：1,000万円（2024年3月31日時点）

大株主：株式会社ホープ（持株比率100%）

事業内容：官民連携・自治体同士の連携の促進を目的とする媒体発行・プロモーション支援事業等

■株式会社ホープについて

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 時津孝康

所在地：福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F

資本金：1,071万円（2024年3月31日時点）

事業内容：自治体に特化したサービスを展開（広告事業、ジチタイワークス事業、企業版ふるさと納税支援事業、他）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ジチタイワークス マガジン編集室 担当：宮崎（みやざき）

Tel: 092-716-1480（代表） / Email: info@jichitai.works

【メディアの方のお問い合わせ先】

株式会社ホープ 広報・IR課 担当：豊田（とよだ）

Tel: 092-716-1404（代表） / Email: pr@zaigenkakuho.com